

報道関係者 各位

北海道余市町：JR 並行在来線の今後について YouTuber と町担当者がミーティング

～Youtube「鐵坊主チャンネル」にて本日 13 時公開～

北海道余市町（町長：齊藤 啓輔）は、並行在来線の今後について鉄道系 YouTuber「鐵坊主」（チャンネル登録者数 2.4 万人）とミーティングを開催、余市町担当者が鉄道ファンや有識者にご意見やアイデアを求める。

北海道新幹線の札幌延伸に伴い、JR 北海道からの経営分離が決まっている、函館線（函館・小樽間）については、現在沿線自治体と北海道で協議を進めているところです。余市町の齊藤町長は「余市から小樽、そして札幌方面に通勤通学する方、札幌市の大きい病院へ行く高齢者などの需要があり、輸送密度も 2,000 人ほどあることを考慮すると、廃線してバスに転換するというのは必ずしも合理的ではない」との考えから、小樽・余市間については鉄路存続の可能性を模索しております。

しかしながら、鉄路存続には老朽化する設備の更新や運営コストの問題、自動車の普及や人口減少による利用客の減少、運営形態など様々な課題があります。

また、自治体職員は鉄道に関する専門的な知識に乏しく、現在の議論の中では具体的な解決策がない状況です。

そこで、余市町はこれまでの概念にとらわれず、全国の鉄道ファンの方や有識者からご意見やアイデアを募集するため、鉄道を中心にした地方交通の在り方などについて客観的に分析・解説を行っている鉄道系 YouTuber である鐵坊主さんの協力を得て、YouTube チャンネルを活用して余市・小樽間の鉄路の今後の行方を探っていきます。

今回第 1 回目の配信では、余市町担当者が事前に視聴者から寄せられた質問に答えながら、今後、将来世代のために地域に鉄道を残せる手段はあるのか、全国の視聴者にご意見やアイデアを求めます。

※YouTube チャンネル「鐵坊主」の詳細については公式チャンネルをご確認ください。

<https://www.youtube.com/c/%E9%90%B5%E5%9D%8A%E4%B8%BB/featured>

【問い合わせ先】北海道余市町役場

総務部 企画政策課長 阿部

電話（直通） 0135-21-2117

町ホームページ <http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/>